

II. 資料（調査票）

MBA課程修了者のキャリアと職業意識に関する調査

2009年1月

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科MBA修了者調査研究プロジェクト
立教大学ビジネスクリエーター創出センター長・立教大学大学院ビジネスデザイン研究科教授 亀川雅人
立教大学大学院ビジネスデザイン研究科准教授 山中伸彦
立教大学大学院ビジネスデザイン研究科准教授 元治恵子
立教大学経営学部助教 元山年弘

< アンケート調査へのご協力をお願い >

この調査は、立教大学大学院ビジネスデザイン研究科を修了された皆さんに、キャリアや職業に関する意識について、ご意見をおうかがいするものです。みなさんのお答えは、すべて統計的に処理され、個人のご意見や情報が特定され、外部にもれることは決してございません。また、回答内容が研究以外の目的に使用されることは絶対にありません。お忙しい中恐縮ですが、趣旨をご理解の上、ご協力お願い致します。

< 記入上の注意 >

1. ご記入は、シャープペン、ボールペンなど何でもかまいませんが、必ず黒色のものをお使い下さい。また、回答を訂正する場合は、前の答えを消しゴムでしっかり消すか、×印をつけるなどして、訂正したことを明示して下さい。
2. ご回答は、特に指示のない限り、該当する回答番号1つに○をつけて下さい。ただし、「あてはまるものをいくつでも選んで下さい」「具体的に記入して下さい」といった指示がある間については、その指示にしたがって下さい。また、どうしてもあてはまる項目がない場合には、「その他」の番号に○をつけ、()内に具体的に記入して下さい。
3. 全ての間に回答が終わったら、面倒でも最初に戻って記入もれや記入ミスがないか、よく確認して下さい。

< MBA課程入学に関連することについておうかがいいたします >

Q1. MBA課程への入学動機について、以下の各項目から該当するものを3つ挙げ、もっとも自分にあてはまると思う順に下の空欄に番号をご記入ください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ① 将来的な転職に役立てたい | ⑩ 実務的な課題の解決 |
| ② 将来的な起業や独立開業に役立てたい | ⑪ MBAへの憧れ |
| ③ 社内での昇進に役立てたい | ⑫ 経営学的専門知識の不足を補いたい |
| ④ 特定の職務部門への異動に役立てたい | ⑬ 会社や上司からの命令 |
| ⑤ 経営学への学問的関心 | ⑭ 自分探し |
| ⑥ 収入の増加に役立てたい | ⑮ 人的ネットワークの形成 |
| ⑦ 友人や知人から勧めや誘いを受けたから | ⑯ 何かにチャレンジしたかった |
| ⑧ キャリアの停滞感を打破したい | ⑰ その他(具体的に |
| ⑨ より高い専門性を追求したい |) |

順位 1 () 2 () 3 ()

Q2. MBA課程入学前の自分のキャリアについての考え方にもっとも近いもの（これだけは犠牲にしたいくないという強い思い入れがあったもの）を、下の選択肢の中から1つ選んでください。

- ① 組織を束ねていくことに興味を持ち、また自分も管理者に向いていると思っていた。管理者としてより高い地位まで昇進したいと思っていた。
- ② ある特定の専門性の高い仕事に適性があり、その仕事を自分でも気に入っていた。人を管理することや組織でより高い地位を目指すよりは、自分の専門分野にこだわり、そこでの専門性によって評価されたいと思っていた。
- ③ 安定感や安心感が何よりも大事だと思っていた。身分保障や組織との一体感が得られるなら、勤務地、職位、仕事内容にこだわらず、与えられた職責を果たすように努力することを厭わない。
- ④ 自分のやり方、自分のペース、自分の基準に従って仕事をしたいと思っていた。自分の仕事は自分でコントロールしたい。いろんな規範や制約に縛られたくない。
- ⑤ 自分の努力によって新しい製品やサービス、事業などを創造し、それを成功させることがキャリアにおいて最も重要だと考えていた。

Q3. MBA課程入学前、自分の仕事やキャリアについてどのようにお考えでしたか。以下のaからhそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
a 仕事に十分に満足していた	5	4	3	2	1
b 将来のキャリアに役立つような情報をできるだけ収集するようにしていた	5	4	3	2	1
c 自分が何のために働いているのかをあまり気にしたことはなかった	5	4	3	2	1
d 自分がどのような職業や職種に適性があるのかを明確に理解していた	5	4	3	2	1
e 自分のキャリアの目標を明確に認識していた	5	4	3	2	1
f 5年先の自分の仕事内容を具体的に思い描くことができなかった	5	4	3	2	1
g 自分のキャリアを充実したものにしたいという思いは人一倍強かった	5	4	3	2	1
h 自分のキャリアの将来は霧がかかっているようでよく見えなかった	5	4	3	2	1

<MBA課程在学時の学習と生活についておうかがいたします。>

Q4. MBA課程に在学中、次の専門領域の知識はどの程度習得されましたか。以下のaからjそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	習得できた	やや習得できた	どちらでもない	あまり習得できなかった	習得できなかった
a ファイナンス	5	4	3	2	1
b 会計	5	4	3	2	1
c マーケティング	5	4	3	2	1
d 経営戦略	5	4	3	2	1
e 経営組織	5	4	3	2	1
f 人的資源管理	5	4	3	2	1
g 生産管理	5	4	3	2	1
h 起業・ビジネスプラン	5	4	3	2	1
i MOT	5	4	3	2	1
j その他（具体的に）	5	4	3	2	1

Q.5 あなたは、MBA課程での学習について、どのような心掛けで取り組みましたか。以下のaからoそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらでもない	あてはまらない	あまりあてはまらない
a 自分の得意分野の科目を中心に履修した	5	4	3	2	1
b 自分の苦手分野の科目を出来るだけ履修した	5	4	3	2	1
c 幅広い分野の科目を履修した	5	4	3	2	1
d 自分の専門職務に役立つ科目を中心に履修した	5	4	3	2	1
e 実務に役立つ科目を履修した	5	4	3	2	1
f 自分の知的興味に従って科目を履修した	5	4	3	2	1
g 自分のキャリア・アップに繋がるような科目を中心に履修した	5	4	3	2	1
h 学術的な知識を習得できるような科目を中心に履修した	5	4	3	2	1
i 基本的なビジネスの知識やスキルを身につけられる科目を履修した	5	4	3	2	1
j 高度な経営能力を習得できるような科目を履修した	5	4	3	2	1
k チーム作業やグループワークでは自主的に取り組んだ	5	4	3	2	1
l チーム作業やグループワークではリーダーとして取り組んだ	5	4	3	2	1
m 単位の修得が容易な科目を選択して履修した	5	4	3	2	1
n 科目担当者の熱意を重視して科目を選択した	5	4	3	2	1
o 科目担当者の人柄を重視して科目を選択した	5	4	3	2	1

Q.6 あなたはMBA課程に在学中、授業やその他の活動などでどのようにすごしていましたか。以下のaからtそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない
a 出来るだけ残業は減らし、授業への参加を優先した	5	4	3	2	1
b 忙しさのあまり、授業を欠席することもしばしばだった	5	4	3	2	1
c 他の院生と比べて授業では積極的に発言していた	5	4	3	2	1
d 授業の予習はできるだけ怠らなかった	5	4	3	2	1
e 授業の復習は出来るだけ怠らなかった	5	4	3	2	1
f 疑問点は教員に質問して解決するようにしていた	5	4	3	2	1
g 疑問点は自分で調べて解決するようにしていた	5	4	3	2	1
h 疑問点は他の院生と相談して解決するようにしていた	5	4	3	2	1
i 出来るだけ多くの教員と交流するようにしていた	5	4	3	2	1
j 特定の教員と深く交流するようにしていた	5	4	3	2	1
k 他の院生と積極的に交流した	5	4	3	2	1
l 院生同士でこれからのキャリアの話をするが多かった	5	4	3	2	1
m 院生同士で自分の仕事についての話をするが多かった	5	4	3	2	1
n 出来るだけ業種の異なる院生と積極的に交流した	5	4	3	2	1
o 研究会や勉強会などには積極的に参加していた	5	4	3	2	1
p 院生のインフォーマルな会合には積極的に参加していた	5	4	3	2	1
q 院生の会合や活動では主導的役割を担っていた	5	4	3	2	1
r 自主的な研究会や勉強会を企画、主催した	5	4	3	2	1
s 大学以外の場所でも他の院生同士で会うことがしばしばあった	5	4	3	2	1
t 院生同士で自分の個人的な相談をするが多かった	5	4	3	2	1

Q.7 MBA課程に就学している間に次のように感じたことがありますか。以下のaからhそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	感じた	やや感じた	どちらでもない	あまり感じなかった	感じなかった
a 教育内容が高度すぎてついていくのが難しい	5	4	3	2	1
b 教育内容の水準が低すぎて物足りない	5	4	3	2	1
c 教育内容が実践的でない	5	4	3	2	1
d 科目選択の幅が狭すぎる	5	4	3	2	1
e 科目配置に偏りがある	5	4	3	2	1
f もっと個人的な指導をしてほしい	5	4	3	2	1
g 基礎知識を補うための補習教育をしてほしい	5	4	3	2	1
h 教育内容に比べて学費が高すぎる	5	4	3	2	1

Q.8 あなたが就学していたビジネススクールに対して、在学中どのように感じていましたか。以下のaからhそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	感じた	やや感じた	どちらでもない	あまり感じなかった	感じなかった
a 就学していたビジネススクールに対して誇りを感じていた	5	4	3	2	1
b ビジネススクールのネームバリューを高めるために協力することは重要だ	5	4	3	2	1
c 授業以外で個人的な時間を費やしたくない	5	4	3	2	1
d ビジネススクールのブランド価値が最も重要だ	5	4	3	2	1
e ビジネススクールのブランド価値よりも自分の価値をいかに高めるかが重要だ	5	4	3	2	1
f ビジネススクールの知名度を上げることが重要だ	5	4	3	2	1
g ビジネススクールにおいてどのようなことを学んだかが重要だ	5	4	3	2	1

<MBA課程修了後のことについておうかがいたします>

Q.9 次の各項目（能力）について、(A)入学前にどの程度習得したいと期待していましたか。また、(B)修了後にそれらの能力はどの程度向上したと思われますか。以下のaからrそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	(A)入学前					(B)修了後				
	期待していた	やや期待していた	どちらでもない	あまり期待していなかった	期待していなかった	向上した	やや向上した	どちらでもない	あまり向上しなかった	向上しなかった
a 課題を理解し設定する力	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
b 情報を収集し分析する力	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
c ものごとをやり遂げる力	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
d アイデアを生み出す力	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
e 柔軟に思考したり対処する力	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
f 指導、助言、育成する力	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
g 自己啓発力	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
h 対人折衝・交渉力	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
i 対人コミュニケーション	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
j 人的ネットワークの形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
k リーダーシップ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
l プレゼンテーション	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
m 幅広い視野を持つこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
n チャレンジ精神を持つこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
o 倫理的な行動をとること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
p 顧客志向	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
q ストレスに耐える強さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
r 内外の社会・政治・経済動向の理解	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

Q.10 MBA課程修了後のキャリア意識や状況についてお尋ねします。以下のaからmそれぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない
a 仕事から得られる満足感が高まった	5	4	3	2	1
b 自分のキャリアデザインにより関心を持つようになった	5	4	3	2	1
c 将来のキャリア目標がはっきりと見えるようになった	5	4	3	2	1
d この先どのようにキャリアを歩めばよいのか分からなくなった	5	4	3	2	1
e 転職を考えるようになった	5	4	3	2	1
f 起業したいと考えるようになった	5	4	3	2	1
g 他ならぬ私が自分の組織を背負わないといけなと思うようになった	5	4	3	2	1
h MBAの取得が収入の増加につながった	5	4	3	2	1
i MBAの取得が昇進・昇格につながった	5	4	3	2	1
j MBAの取得が希望の職種への転属や配属につながった	5	4	3	2	1
k MBA課程で得た人脈は現在の仕事に非常に役立っている	5	4	3	2	1
l MBA課程で知り合った人たちとは今でも頻繁に連絡を取り合っている	5	4	3	2	1
m MBA課程での活動を通じて幅広い人的ネットワークを構築することができた	5	4	3	2	1

<あなたの職歴についておうかがいいたします。>

Q.11 あなたは、これまでに仕事に就かれたことがありますか。

- 1 ある→Q.12にお進みください
 2 ない→F.1にお進みください

Q.12 あなたは、はじめて職業に就いてから現在までの間にどのようなお仕事をされてきましたか。
 ①MBA 課程入学直前、②MBA 課程入学前にもっとも長く経験、③現在のお仕事についてそれぞれお答えください。それぞれについて、お仕事に就かれていない場合には「無職」に○をつけ、次の質問にお進みください。

(a) 就業形態

1	経営者・役員	4	派遣社員	8	内職
2	正社員・正職員	5	請負	9	その他（具体的に：
3	パート・アルバイト・ 契約・臨時・嘱託	6	自営業主、自由業者		）
		7	家族従業者		

(b) 業種

1	農林漁業・鉱業	9	金融・保険業
2	建設業	10	不動産業
3	機械器具製造業	11	個人サービス業
4	その他の製造業	12	情報サービス・調査・広告などのサービス業
5	電気・ガス・熱供給・水道業	13	医療・保健・福祉などのサービス業
6	運輸業	14	その他のサービス業
7	通信業	15	公務員
8	卸売・小売業、飲食店	16	その他（具体的に
			）

(c) 企業規模（本社・支社などすべて含めた全体の従業員数、パート・アルバイトは除く）

1	29 人以下	3	100～299 人	5	500～999 人	7	公務員
2	30～99 人	4	300～499 人	6	1000 人以上		

(d) 職種

1	専門・技術的職業（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど）
2	管理的職業（企業・官公庁における課長職以上、職員、経営者など）
3	事務的職業（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の仕事など）
4	販売的職業（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど）
5	サービスの職業（理・美容師、コック、ウェ이터・ウェイトレス、客室乗務員など）
6	技能工・生産工程に関わる職業（製品製造、建設作業員、農水産物加工など）
7	運輸・通信的職業（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など）
8	保安的職業（警察官、消防官、自衛官、警備員など）
9	農・林・水産に関わる職業（農作物生産、森林培養・伐採、水産物養殖・漁獲など）
10	その他（具体的に：
	）

(e) 具体的な仕事の内容

〔記入例〕薬品会社で人事の仕事、メーカーの外回り営業、福祉施設で介護の仕事、銀行の窓口業務。役職に就いている場合には、それについてもお書き下さい。

(f) 年収（税込）

1	100 万円未満	6	700 万円以上 800 万円未満
2	100 万円以上 300 万円未満	7	800 万円以上 900 万円未満
3	300 万円以上 500 万円未満	8	900 万円以上 1000 万円未満
4	500 万円以上 600 万円未満	9	1000 万円以上
5	600 万円以上 700 万円未満		

Q.12-2 MBA 課程入学前にもっとも長く経験されたお仕事についておうかがいします。

就業形態

1	経営者・役員	4	派遣社員	8	内職
2	正社員・正職員	5	請負	9	その他（具体的に：
3	パート・アルバイト・ 契約・臨時・嘱託	6	自営業主、自由業者		）
		7	家族従業者		

(b) 業種

1	農林漁業・鉱業	9	金融・保険業
2	建設業	10	不動産業
3	機械器具製造業	11	個人サービス業
4	その他の製造業	12	情報サービス・調査・広告などのサービス業
5	電気・ガス・熱供給・水道業	13	医療・保健・福祉などのサービス業
6	運輸業	14	その他のサービス業
7	通信業	15	公務員
8	卸売・小売業、飲食店	16	その他（具体的に
			）

(c) 企業規模（本社・支社などすべて含めた全体の従業員数、パート・アルバイトは除く）

1	29 人以下	3	100～299 人	5	500～999 人	7	公務員
2	30～99 人	4	300～499 人	6	1000 人以上		

(d) 職種

1	専門・技術的職業（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど）
2	管理的職業（企業・官公庁における課長職以上、職員、経営者など）
3	事務的職業（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の仕事など）
4	販売的職業（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど）
5	サービスの職業（理・美容師、コック、ウェ이터・ウェイトレス、客室乗務員など）
6	技能工・生産工程に関わる職業（製品製造、建設作業員、農水産物加工など）
7	運輸・通信的職業（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など）
8	保安的職業（警察官、消防官、自衛官、警備員など）
9	農・林・水産に関わる職業（農作物生産、森林培養・伐採、水産物養殖・漁獲など）
10	その他（具体的に：
	）

(e) 具体的な仕事の内容

〔記入例〕 薬品会社で人事の仕事、メーカーの外回り営業、福祉施設で介護の仕事、銀行の窓口業務。役職に就いている場合には、それについてもお書き下さい。

(a) 就業形態

1	経営者・役員	4	派遣社員	8	内職
2	正社員・正職員	5	請負	9	その他（具体的に：
3	パート・アルバイト・ 契約・臨時・嘱託	6	自営業主、自由業者		）
		7	家族従業者		

(b) 業種

1	農林漁業・鉱業	9	金融・保険業
2	建設業	10	不動産業
3	機械器具製造業	11	個人サービス業
4	その他の製造業	12	情報サービス・調査・広告などのサービス業
5	電気・ガス・熱供給・水道業	13	医療・保健・福祉などのサービス業
6	運輸業	14	その他のサービス業
7	通信業	15	公務員
8	卸売・小売業、飲食店	16	その他（具体的に
			）

(c) 企業規模（本社・支社などすべて含めた全体の従業員数、パート・アルバイトは除く）

1	29人以下	3	100～299人	5	500～999人	7	公務員
2	30～99人	4	300～499人	6	1000人以上		

(d) 職種

1	専門・技術的職業（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど）
2	管理的職業（企業・官公庁における課長職以上、職員、経営者など）
3	事務的職業（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の仕事など）
4	販売的職業（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど）
5	サービスの職業（理・美容師、コック、ウェ이터・ウェイトレス、客室乗務員など）
6	技能工・生産工程に関わる職業（製品製造、建設作業員、農水産物加工など）
7	運輸・通信的職業（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など）
8	保安的職業（警察官、消防官、自衛官、警備員など）
9	農・林・水産に関わる職業（農作物生産、森林培養・伐採、水産物養殖・漁獲など）
10	その他（具体的に：
	）

(e) 具体的な仕事の内容

〔記入例〕薬品会社で人事の仕事、メーカーの外回り営業、福祉施設で介護の仕事、銀行の窓口業務。役職に就いている場合には、それについてもお書き下さい。

(f) 年収（税込）

1	100万円未満	6	700万円以上 800万円未満
2	100万円以上 300万円未満	7	800万円以上 900万円未満
3	300万円以上 500万円未満	8	900万円以上 1000万円未満
4	500万円以上 600万円未満	9	1000万円以上
5	600万円以上 700万円未満		

<最後に、あなたご自身についておうかがいたします。>

F.1 あなたの性別、年齢についておうかがいします。

1 男性 2 女性 年齢 () 歳

F.2 あなたが立教大学大学院ビジネスデザイン研究科入学以前に最後に通った学校は、次のどれにあたりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、卒業・修了年についても西暦でお答えください。

		卒業・修了年
1	高等学校	() 年
2	専門・専修学校	() 年
3	高等専門学校	() 年
4	短期大学	() 年
5	4年制大学	() 年
6	大学院修士課程 (博士前期課程)	() 年
7	大学院博士課程 (博士後期課程)	() 年
	その他(具体的に:)	() 年

F2-1 最後に通った学校で学んだ事から(専攻)は、次のどれにあたりますか。下記の(a)または(b)についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

(a) 4年制大学・大学院・短期大学の方

(b) 専門・専修学校の方

1	理工(理学・工学)
2	農学
3	社会科学系(経済学・経営学・商学・法学・政治学・社会学)
4	人文科学系(文学・外国語・哲学・歴史学・心理学)
5	教育
6	生活科学(家政・食物・服飾・インテリア)
7	保健(医学・歯学・薬学)
8	芸術
9	その他(具体的に:)

1	理工・情報通信・建築・機械など
2	農業・動物など
3	医療・歯科など
4	食物・調理・栄養など
5	理容・美容など
6	教育・保育・社会福祉など
7	商業実務・経営・経理など
8	服飾・服飾デザインなど
9	芸術・文化・教養・芸能・外国語など
10	その他(具体的に:)

F.3 あなたの立教大学大学院ビジネスデザイン研究科での専攻はなんでしたか。また、入学年と修了年それぞれについて、西暦でお答えください。

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科での専攻 () 専攻

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 入学年 () 年

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 修了年 () 年

以下の欄に、自分のキャリアや社会について、現在あなたが思っていること、また、この調査についての感想など自由にお書き下さい。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。
調査票は、同封した封筒に入れて、2月7日（土）までにご返送ください。